

# 八代市の学校給食

育ちざかりの子供たちにとって、給食は学校生活の中で大きな楽しみの一つになっています。八代市では、子供たちが大好きな給食を通して、和食へ親しむために「和食を味わう日」の実施や、世界の食文化について理解を深めるために、いろいろな国の料理を提供するなどの取組を行っています。

今回は、この取組の中で毎月1回実施している「ふるさとくまさんデー」のひみつを皆さんに紹介します。

## ふるさとくまさんデーのひ・み・つ

ふるさとくまさんデーとは、毎月19日の教育の日に合わせて、地域または県内で生産された農林水産物を活用し、熊本の伝統料理や郷土料理等の献立を学校給食で実施する取組です。

学校給食献立表	

地元食材を  
積極活用!!

学校給食における県産食材の活用率(金額ベース)



(小・中学校、R4年11月調べ)

### どうやって 考えているの?



地元産の食材をたくさん届けるために、熊本県や八代地域の農林水産物の年間活用計画を作成し、毎月の献立に取り入れています。

また、熊本の郷土料理(だご汁、タイピーエン、高菜の油炒め等)をはじめとして、地場産物を使用した新しいメニューを開発し提供しています。



ふるさとの味を次の世代へ守り続け、郷土への愛を育むことを目指しています。

※毎日の給食と同じように、栄養のバランスを考え、安全安心な給食作りを行います。

### 食べて、楽しむ、 学びの時間

給食時間には、児童生徒へ使用した食材や生産者の紹介を行っています。熊本県や八代地域で生産された旬の食材に親しみ、生産者



の思いや願いを聞き、実際に調理したものをお味わうことで、多くの学びに繋がっています。

### おいしい給食 集まれ~

※献立は、調理施設ごとに異なります。



麦ごはん 牛乳 枝豆吳汁  
かぼちゃフライ  
い草そうめんサラダ

◎い草そうめんは、八代産の食用のい草から作られます。もっちとした食感です。



梅ごはん 牛乳  
鶏汁 魚フライ メロン

◎八代で収穫された梅を梅ごはんにしました。メロンも八代で収穫された物を使いました。

～みんなの感想～

い草が食べれるなんて初めて知りました。  
おいしかった。

なすが苦手でしたが、なすのみそ汁  
おいしく食べることができました！

農家の人が一生懸命作ってくださっていることがわかりました。

旬の野菜がいっぱいのメニューで季節を感じながらいただいています。

### クイズ①

安心・安全な給食を作るために行っていることはなんでしょう。

- ① しっかりと手洗いをすること
- ② 早く作り上げずに、出来上がりの時間に合わせて作り上げること
- ③ 75℃で1分以上の加熱を行うこと

# 学校給食における 食育の推進

皆様には、日々より学校給食の推進にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

教育長 北岡 博

ご承知のとおり、新型コロナウイルス感染症におきましては、昨年5月に法上の位置付けがら類に引き下げられ、現在では流行以前に近い生活が戻ってきているように思います。また、学校給食におきましても、徐々に子どもたちが友達との会話を楽しみながら給食を食べるという状況に戻りました。

さて、今年度の広報紙は、「ふるさとくまさんデー」をテーマに作成いたしました。「ふるさとくまさんデー」とは、毎月19日の食育の日にあわせて、県内産の食材を活用して郷土料理等を学校給食で実施する取組です。献立表を見て言葉は知っているものの、詳しい内容に関しては分からないといつた方も多かったのではないですか。そういうたったの方々のために今回広報紙の一面にて、取組をご紹介させていただきます。

「ふるさとくまさんデー」では、地産地消を推進していますが、これには様々な利点があります。まず、新鮮な食材を提供することが可能となります。新鮮で栄養価の高い食材を給食に使用することは、子どもたちの健康的

な食事につながります。次に、食物輸送による二酸化炭素の排出を抑えることができるところから、環境負荷の軽減にも有効です。また、給食のために地元の農林水産物を購入することで地元経済を支えることができ、地元産業の活性化にもつながります。この他にも、地産地消の給食を提供することで子どもたちに地元の食文化を伝え、地域の自然環境や季節の流れを感じながら地域への愛着を深める機会を設けることができるなど、子どもたちの食育にも大きく貢献することができるのです。

学校給食は児童生徒の健康そのものを支えているだけでなく、社会的な問題に対する意識や理解を深める重要な機会となっています。つまり、学校給食はただの食事ではなく、大切な教育の一環であると言えます。

最後になりますが、今年度も学校給食に関する作品を提出していただきたいです。広報紙に掲載された代表作品を見てみると、子どもたちが学校給食について楽しみにしている様子や感謝の気持ちをもつて食べている様子をうかがうことができ、とてもうれしく思っています。

本市では、これからも次世代を担う子どもたちの生きる力を育み、子どもたちが心身ともに健康であることを願い、学校給食の充実、食育の推進に取り組んでまいりますので、一層のご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## ぼくたちの給食

代陽小学校四年 渡辺 佑史朗

ぼくは、給食を作っている先生方がすごいと思います。なぜなら、バランスの良い食事を考え、毎日間に合うように作ってくれるからです。また、代陽小のように校内で作られている学校はとてもめずらしく、あつあつの給食が食べられるので、ぼくたちは幸せだと思います。給食の先生方にはずっと元気でいてもらつて、ずっとおいしい給食を作つて欲しいです。

給食の先生方、いつもありがとうございます。

## 子どもたちの 作品集

おいしいな  
毎日えがお  
かんしょくです

太田郷小学校二年 池上ひかり



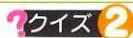
麦島幼稚園5歳児 立薙 優芽

# 給食

ひなぐ小三年 うめ田ひな

きゅうしょくを  
もりもりたべて  
せいちょうするぞ

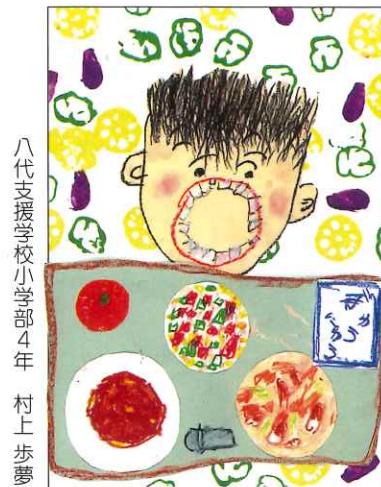
金剛小学校 一年 米村涼璃



八代市内の学校給食における県産食材の活用率はどのくらいでしょうか。①約35% ②約52% ③約64%

宮地 六年 志戸煌人

# 感謝



八代支援学校小学校部4年 村上歩夢

泉小四年赤星希望

# 旨い

四時間目  
つかれたときに  
いいにおい

有佐小学校六年 前田悠心

**きゅう食大すき**  
文政小学校三年 吉井康大

ぼくは、きゅう食が大きすぎです。理由は、小さいころからです。食べ物がすきだからです。とくに、毎日食べるきゅう食は、さりげなくきゅう食がすきだったわけではありません。

二年生の時までは、ピーマンやレンコンがきらいでした。しかし、きゅう食で食べたピーマンやレンコンがおいしかったので、こくふくすることができました。毎日、おいしいきゅう食を作つて下さる先生がたに、「ありがとうございます」とつたえたいです。

大好きな  
カレーがでてきた  
うれしいな

郡築小学校四年 小渕琴華

## 楽しみな給食

一見小学校六年 山下ひより

私は、毎日四時間目を楽しみにしています。なぜなら、大好きな給食が待っているからです。給食室に行くと、給食の良いにおいがして、さらにお腹がすいて、早く食べたいなと思います。私は給食のことを、登校の時や授業中も、わくわくドキドキしながら考えています。給食を食べ終わって「ごちそうさま」と言うと、明日の給食はどううと毎日考っています。

私は、カレーが大きくて、カレーライスの日は、きらいな事でもがんばれるハッピーであります。

給食センターのみなさん、いつも安心・安全で栄養バランスのとれた給食を作つてくださりありがとうございます。これからも、給食に感謝し、毎日食べようと思います。

麦島小五年三島佳子

# 食育



太田郷幼稚園5歳児 青木るか

「いただきます」  
この瞬間が  
うれしいな

千丁小学校六年 杉本妃咲

**給食に感謝して**

第八中学校三年 稲田 愛菜

私は9年間食べ続けている給食が毎日の楽しみだ。三時間目の終了後、誰かが、教室に貼つてある献立表の前に立つて今日の給食は何かと確認している場面をよく見かける。

私達の学校では「SDGs」に力を入れていて、学期ごとに「食品ロス削減週間」をおこなっている。これは食品ロスを少しでも削減しようという思いから、2週間の期間で食べ残しなどから点数をつけていく活動だ。私は一年生の時から給食委員で、今では委員長として頑張っている。だからこの活動もずっと給食委員としておこなってきた。特にパンと麺が重なると、食べ残しが多く、中々完食する事ができない。そこで私は、いろいろな方法を考え、食のありがたさ、歴史、豆知識をパワーポイントにして、集会で発表し伝えてきた。私はこの活動を通して、知らない事も沢山知れたり、給食をもっと感謝して食べようと思えた。そして

何より、クラスのみんなが積極的におかげわりをするようになつた。とても嬉しかったし、みんなの食品ロス削減への意識が高まってきたんだなと思った。

世界には数えきれない数の人々が飢餓で苦しんでいる。私たちは、毎日あたり前のように給食を食べているが、これは色々な人の力があつてできていることを忘れてはいけない。卒業まで残り少ない給食も、さらに感謝して食べていきたい。



八千把小学校 2年

# 四中 給学校

佐々川 莉奈

給食だ

おいしそうだな

待ちきれない

第六中学校 一年 上村 心輝

# 献立

千千中 三年 星永 真子

第一中学校 三年 早田 璃音

今日はなに?  
季節の宝庫  
たのしみだ



おいしい給食  
感謝の気持ち

第五中学校 一年 宮川 真宗

残菜ゼロ